

げんかん
厳寒を化して麗春と作さん
れいしゅん
な



しま
よし
たけ
島義勇

特別展 生誕200年

2022年 10月7日(金)～12月11日(日) 9時30分～18時
佐賀県立佐賀城本丸歴史館 外御書院・御小書院(特別展示室)

無料観覧

特別展 生誕200年 島義勇

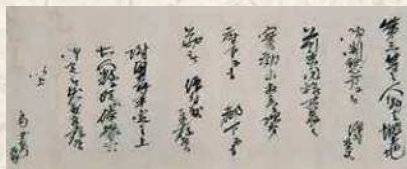
幕末の蝦夷地探検や明治初年の北海道開拓で知られる島義勇。近年、『島義勇入北記』（佐賀城本丸クラシックス）が刊行されるなど、その思想や足跡についての研究が深まっています。

文政5年（1822）佐賀城下に生まれた島は、藩校弘道館で学んだのち33歳（数え年）で江戸に遊学。藤田東湖ら当代を代表する知識人たちと交わりました。安政4年（1857）、蝦夷地に深い関心を寄せていた佐賀藩主鍋島直正の命を受け、4ヶ月半をかけて樺太を含む沿岸部を探検しました。戊辰戦争中には勝海舟を相手に幕府軍艦引き渡し交渉を行なっています。

明治維新後は開拓判官として北海道へ赴き札幌の都市建設を進めたほか、大学少監侍従初代の秋田県権令（現在の県知事）などを歴任しました。

残された書翰や意見書などからは島が優れた識見と構想力の持ち主であったことがうかがえます。本展覧会では、国の重要文化財や県内初公開となる

貴重な資料を通じて、島の人となりや足跡に迫ります。



【重要文化財】大久保利通宛島義勇書翰
（国立歴史民俗博物館蔵）
展示期間：10/7～12/4
新しい時代に向けた蝦夷地開拓のビジョン



海舟日記（江戸東京博物館蔵）
展示期間：11/12～12/11
戊辰戦争のさなか島の来訪を記した勝海舟自筆の日記



島義勇像（札幌本龍寺蔵）
佐賀初公開！本龍寺の本尊妙見菩薩像は島の念持仏



島義勇佩刀（本館蔵）
勤王の志を刀で表現、刀身に三条実美との応酬の和歌を刻む

EVENT

記念講演会

憂北の志士・松浦武四郎と島義勇

〈講師〉三浦泰之氏（北海道博物館学芸員）

2022年11月19日（土）

13:30～15:00 外御書院

歴史館ゼミナール①

島義勇の明治維新

〈講師〉芳野貴典（本館学芸員）

2022年10月15日（土）

13:30～15:00 外御書院

歴史館ゼミナール②

島義勇が見た蝦夷地、そして日本

〈講師〉藤井祐介（本館学芸員）

2022年12月3日（土）

13:30～15:00 外御書院

イランカラフテ！蝦夷地で島義勇がふれたアイヌ文化を体験しよう！
（ごんにちは）

アイヌ文化体験①

ウポイから演奏者がやってくる
ムックリ（口琴）演奏／鑑賞体験

2022年
11月5日（土）
6日（日）

外御書院



アイヌ文化体験②

島義勇が「入北記」に描いた
アイヌ民族の道具や衣装をみよう！

期間中毎日
屯之間



ワークショップ①

アイヌ文様の
缶バッジをつくろう！

2022年
10月9日（日）
10日（月・祝）

外御書院



ワークショップ②

佐賀の伝統工芸尾崎人形に
アイヌ文様の絵付けをしよう！

2022年
11月12日（土）
13日（日）

外御書院
参加費/500円



※一部事前予約 ※詳しくはHPを御覧ください※企画内容やイベント等は予告なく変更・中止になる場合があります。最新情報はHPを御覧ください。

佐賀県立 佐賀城本丸歴史館
SAGA CASTLE HISTORY MUSEUM

佐賀市内 2-18-1 TEL.0952-41-7550

開催時間 9:30～18:00 佐賀城本丸歴史館 検索

休館日:12月29日～1月1日

佐賀城本丸公式SNSでも情報配信中

follow us



LINE
@775kyuol



facebook
@sagajou



Instagram
saga_castle